

勇壮な山田太鼓の響きに合わせ

積丹町と香美市合同チーム結成

今年も見せた息のあった演舞

約330チームが参加した第17回「YOSA KOON-LAN祭り」。

今年も「特別招待チーム」として、姉妹都市である高知県香美市との合同チーム「ヤーレンソールン積丹町&香美市」を結成し参加しました。6月7日、8日の2日間にわたり積丹町27人、

香美市30人の総勢57人の踊り子たちの息のあった踊りと、山田太鼓の小気味よい太鼓の音も加わり、パレードで、ステージでと笑顔とかけ声で元氣よく演舞を披露し、沿道の観客からは大きな拍手と声援がおくられていました。

第17回 YOSA KOON-LAN祭り



海岸美化活動40年

日司小学校に海岸功勞団体表彰

このたび社団法人全国海岸協会が主催する平成20年度海岸功勞団体として、積丹町立日司小学校（嶋田耕司校長、児童9人）が選ばれ、6月9日に同校で表彰伝達式が行われました。

同功勞者は、水防活動や海岸愛護などに努めた団体などを顕彰するもので、同校が受賞した海岸愛護の部では全国22個人・団体が表彰され、北海道からは同校のみが選ばれました。

日司小学校は、昭和41年頃から40年以上にわたり児童会及び青少年赤十字活動の一環として、児童と教職員が全校あげて毎年3回、地域の海岸周辺のごみ拾いなど清掃活動を実施しており、



このたび長年わたる海岸の美化活動への取り組みが評価されての受賞となりました。

伝達式では、北海道小樽土木現業所の森弘志副所長が表彰状と記念品を児童代表に手渡し、「30年以上続く素晴らしい伝統。後世に伝えてほしい。」と受賞を称え、児童会長の佐藤舞柘さん（6年）は「これからも海岸がきれいに保たれるよう頑張りたい。」と力強く答えていました。

今回の受賞を心から祝福するとともにこの取り組みが末永く続けられることを期待します。



5/25
入舸小



町内小学校で
運動会
走って・笑って・よーい、ドン!!

5月下旬から6月上旬にかけて、町内6つの小学校で運動会がそれぞれ行われました。

今年も元気な「積丹っ子」は走って踊ってと、またお父さんやお母さんは、わが子の活躍に大きな声で「ガンバレー!」「ファイト!」のエールを送ったり、一緒に競技に参加したりと、会場は終始歓声と拍手が響き渡り、地域をあげての楽しいひとときを過ごしました。

～一部ですが、写真にて紹介します～

5/25
日司小



5/18
幌武意小



6/1
余別小



5/31
野塚小



5/25
美国小

